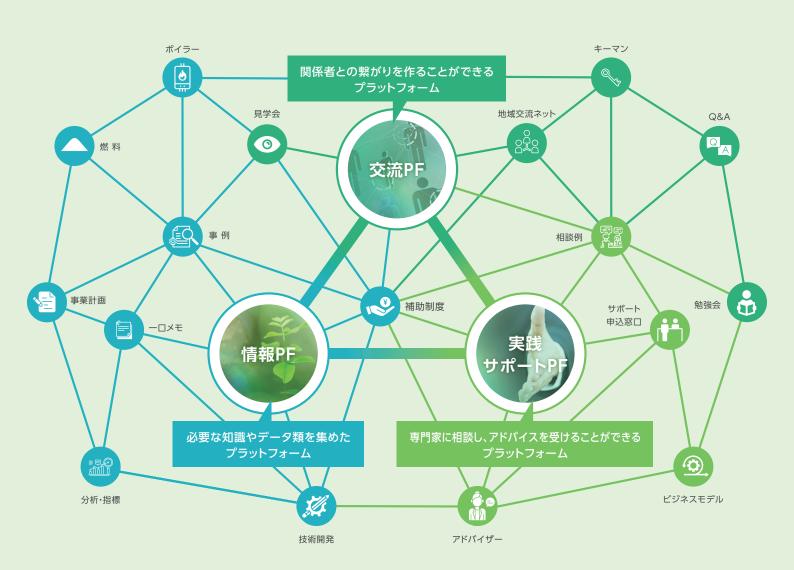
木質バイオマスの熱利用に取り組もうとする方へ

WOOD BIO

木質バイオマス熱利用プラットフォーム

のご紹介

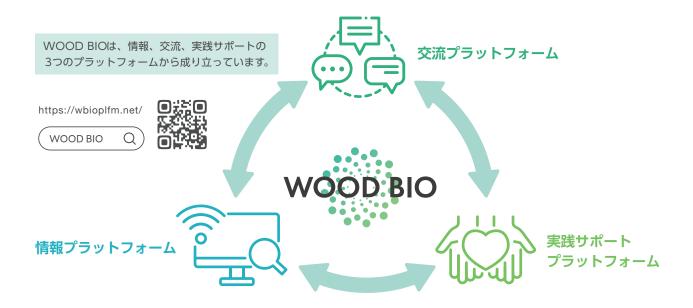




WOOD BIO (木質バイオマス熱利用プラットフォーム)とは

木質バイオマスの熱利用に取り組もうとする方を応援します

WOOD BIOは、木質バイオマスの熱利用に関係する方々、特にこれから取り組もうと される方々に必要な情報や交流の場、専門家によるサポート等を提供する WEB サイトです。



こんな人の力になります



設備を導入したい方

- ・化石燃料ボイラーを使っている施設の運営者
- ・施設へのボイラー設備導入を検討している方

木質バイオマスボイラーは化石燃料ボイラーに比べると燃料費が割安なため、ランニングコストを安く抑えることができます。 また、ボイラー規制の緩和やJ-クレジット制度など、木質バイオマス設備導入の後押しとなる取組も進んでいます。



地域を盛り上げたい方

- ・地域づくりを行う地方公共団体の担当者
- ・地域資源やエネルギー利用による地域活性化に興味のある方

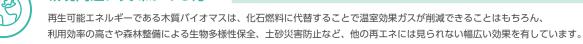


この森林資源をエネルギーとして活用できれば、森林整備による環境保全、雇用の創出など、地域全体へ多くの恩恵がもたらされます。



環境問題に興味がある方

- ・地球温暖化や森林減少、生物多様性などの環境問題に興味がある方
- **ナ** ・再生可能エネルギーの利用による温室効果ガスの削減について知りたい方





資源を活用したい方

- ・木質系の廃棄物の使い道を探している方
- ・林地残材を活用したい方

木質バイオマス熱利用は、製材用として利用できない低質材や端材、枝条、バークなどを燃料として有効活用できるため、 収入増や販路拡大が期待できます。森林資源の活用の選択肢が増えることは、森林整備や林業活性化にも繋がります。



情報プラットフォームとは

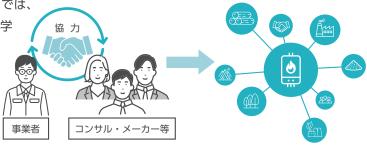
知識をつけて、より良いシステムの構築・運営へ

木質バイオマスエネルギーを熱利用したいけれど、分からないこと

がたくさんあるあなたへ。情報プラットフォームでは、

木質バイオマス熱利用の基礎知識や事業の流れを学

び、必要な情報を収集することができます。



こんな情報が掲載されています



適切な木質バイオマス熱利用設備を導入し、効率的に運用するカギは、事業の計画 段階にあります。このコンテンツでは、事 業の流れや検討すべきポイントをまとめて います。



事業内容を比較したり有効性を示したい場合、分析ツールや指標を活用し、数値を示すことが効果的です。このコンテンツでは、 分析の考え方や指標に関する情報をまとめています。



事業に必要となる費用をどのように確保するかは重要な課題です。このコンテンツでは、木質バイオマスを熱利用する際に利用可能な補助制度についてまとめています。



木質バイオマス利用にあたり、必要な燃料をどのように確保するかが大きな課題となります。このコンテンツでは、チップやペレットなどの燃料に関する情報をまとめています。



同様の事業に取り組んでいる地域から得られる情報には多くの学びがあります。このコンテンツでは、木質バイオマス熱利用を行っている国内の施設や地域をまとめています。



木質バイオマス利用に関する知識を深めたい方に向けて、「木質バイオマス円卓会議」向けに配信されているオリジナル情報ペーパーを掲載しています。



木質バイオマスボイラーにはたくさんの種類があり、熱形態や規模、燃料の種類、設備等が異なります。このコンテンツでは、ボイラーに関する情報をまとめています。



木質バイオマスのエネルギー利用システム の普及に必要となる、小規模な技術開発・改良、実証等のうち、木質バイオマス利用 を進める上で活用されうる成果についてまとめています。



木質バイオマスを熱利用するにあたって参考となる外部情報へのリンクを、法令、資料、WEB サイト別にまとめています。



交流プラットフォームとは

地域と地域、人と人を繋ぐ

地域で木質バイオマスエネルギー利用を進めるためには、 実践に基づく情報やノウハウを先行地域から学び、試行錯誤しながら取り入れていくことが重要です。交流プラット フォームでは、取組を進める地域や人同士、業界内外の横の繋がりを深め、課題やノウハウを共有する場を提供しています。



こんな企画を行っています

現地見学会

木質バイオマス熱利用を行っている地域を訪問し、施設導入に向けたプロセス、課題、マネジメント方法等について現地を見ながら学びます。



令和6年度現地見学会

北海道当麻町・下川町を訪問し、当麻町役場、当麻郵便局、下川エネルギー供給協同組合、一の橋バイオビレッジ、下川森林バイオマス熱電併給施設などを見学しました。



令和5年度第2回現地見学会

福井県あわら市・坂井市を訪問し、ホテル 美松、坂井森林組合、グランディア芳泉、 三国オーシャンリゾート&ホテルなどを見 学しました。



令和5年度第1回現地見学会

山形県置賜地域を訪問し、おきたまチップ センター、はぎ苑、白鷹町役場、しらさぎ荘、 介護老人保健施設リバーヒル、白鷹陽光学 園などを見学しました。

WEB 勉強会

木質バイオマス熱利用に関する講義を行っています。 どなたでも無料で参加できます。



令和6年度WEB勉強会

- 木質バイオマスボイラーについて
- ・北海道下川町での木質パイオマス熱利用事例 〜公共施設の暖房の約7割が木質バイオ マス〜



令和5年度第2回WEB勉強会

・木質バイオマス燃料材の供給可能量推計 ツール「FPROPS」の活用について



令和5年度第1回WEB勉強会

- ・ 木質バイオマス燃料材の供給可能量推計 ツールの活用について
- ・「木質バイオマス導入構想作成の手引き」 について



実践サポートプラットフォームとは

専門家によるサポートで事業実行を後押し

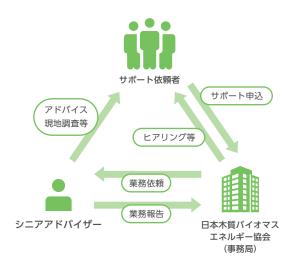
地域で実際に木質バイオマス熱利用に取り組もうとすると、様々な課題や問題点に 遭遇すると思われます。

実践サポートプラットフォームでは、サポート申込窓口を設置し、

- 木質バイオマスの熱利用に関する事業構想段階での支援
- 木質バイオマスの熱利用に関する FS 調査、基本設計段階でのセカンドオピニオン が必要な方に向けて、専門家によるサポートを提供しています。



サポートの流れ



シニアアドバイザーとは

シニアアドバイザーは、木質バイオマスの熱利用に取り組 もうとされている皆様の相談に乗り、課題の解決に向けた 具体的なアドバイスを行う専門家です。

アドバイザー一覧 池田 文雄 株式会社巴商会 技術アドバイザー 小川 聡志 合同会社もりほっと 代表社員 久木 裕 株式会社バイオマスアグリゲーション 代表取締役 黒坂 俊雄 黒坂事務所 代表(元 神鋼リサーチ 代表取締役) 沢辺 攻 岩手大学 名誉教授 髙橋 祐二 北海道下川町役場 会計管理者 前川 洋平 北海道立総合研究機構 利用部資源・システムグループ主査 山田 昌宏 矢崎エナジーシステム株式会社 環境システム事業部 山田 幸司 やまがた自然エネルギー株式会社 代表取締役

50 音順、敬称略 2025年2月現在

● サポート申込窓口から、依頼の内容を記入し申し込みます。

- 2 事務局が必要に応じてヒアリング等を行います。
- 3 事務局が適切なシニアアドバイザーを担当に任命します。
- 4 担当のシニアアドバイザーからサポートを受けます。
- ⑤ サポート終了後、依頼者の要望とシニアアドバイザーからの報告を踏まえ、事務局にて以下の判断を行った後、 結果を依頼者にご連絡します。
 - ①担当のシニアアドバイザーが引き続きサポートする。
 - ②別のシニアアドバイザーに業務を依頼する。
 - ③サポートを終了する

①~⑤のサポートは無料*です。

※⑤①の場合、別途料金が発生します。料金については担当アドバイザーと相談して取り決めていただきます。

相談例



木質バイオマス熱利用設備導入のサポートをしてくれるコンサルタントを紹介してほしい

施設担当者

近隣の燃料供給業者を紹介してほしい



林業従事者



導入しようとしている木質バイオマス熱 利用設備が適切かどうか、第三者として 判断してほしい

地方自治体職員

コンテンツ PICK UP!



木質バイオマス熱利用事例

木質バイオマスボイラーを導入している施設の 一覧や位置図を掲載しています。各項目ごとの 検索や並べ替えが可能です。一部の施設はコス ト等の詳細もご紹介しています。

> 施設情報、分類、用途、燃料種類、ボイラー 出力、メーカー名、規制緩和対応の有無 などで並べ替え可能

施設名 施設分類 北海道 津別町 津別町役場庁舎 42 北海道 和寒町役場総合庁舎、保健 庁舎、福祉施 暖房 和寒町 福祉センター、図書館 設、公共施設 35 北海道 当麻町 当麻町役場 庁舎 暖尾 27 北海道 知内町 知内町役場庁舎、町民プー 庁舎、温水プ 昇温、 ル「遊泳館」 暖房 ール 21 北海道 三笠市 三笠市役所 庁舎 暖房 ル「遊泳館」 暖房 21 北海道 三笠市 三笠市役所 277 150 297 240kW ㈱巴商会 冷房105kW,暖 矢崎エナジ 事例 No.13 当麻町役場(北海道当麻町) 島根県 隠岐の島 房83.4kW 291 島根県 雲南市 0 0 244 長野県 木曽町 導入施設 (導入施設分類)庁舎 (導入施設名] 当等司役場 (所在地)北海直上川郡当和町 取組模要 【股側導入年度】2018 年度 【事業施製】 ※前等国鉄組合公線材を使用した地産地利型エネルギー採用及びチップ砂塊にはたる 燃料を一切使わず、バイオでスポイラーで発生させた熱を利用するカーボンボフセットしての取扱わ。 事業の概要や費用、導入設備、運用後の 実績などの詳細情報を紹介(一部) バイオマス設備導入前の状況 [限庁禁節] 重治系イラー (燃料消費量] 16,500 8/年 (2017 年度調べ (燃料代] 1,760 千円/年 (2017 年度調べ) バイオマス導入設備



木質バイオマスボイラー検索ツール

ボイラーの熱形態、規模、燃料の種類を選択し、必要に応じて 絞り込み条件を設定すると、選んだ条件に当てはまるボイラー が表示されます。

表示されたボイラーのうち気になるもの にチェックを入れることで比較すること もできます。



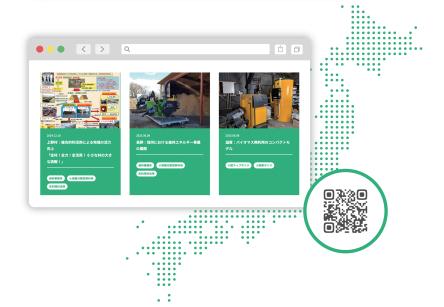
• • • < > Q

ポイラーを比較する



地域交流ネット

プロジェクトのキーマンや各事業主体の 役割分担、視察受入や講師派遣情報など、 人や交流に関する情報を地域別に掲載しています。



木質バイオマス燃料供給業者一覧

チップやペレットなどの木質バイオマス燃料を生産する燃料供給業者の 一覧や位置図を掲載しています。

一覧には所在地、事業者名、電話番号、燃料の種類、形状などをまとめています。



• • · · · · · · ·



木質バイオマス熱利用ツアー

木質バイオマス熱利用施設を見学できるツアーの 一覧や位置図を掲載しています。

一覧にはツアーの場所、ツアー名、主催者などを まとめています。





補助制度

木質バイオマスを熱利用する際に利用可能な国等の補助・委託事業や地方財政措置、税制等に関する情報をご紹介を掲載しています。 対象や地域 補助率などで絞り込むことができ

対象や地域、補助率などで絞り込むことができます。





投資回収期間算定ツール

各項目に数字などを入れることで、事業構想段階でのイニシャルコスト、ランニングコスト、 投資回収期間を自動で算定できます。



WOOD BIO 主なコンテンツ

WOOD BIO プラットフォーム

- ●設備を導入したい方へ
- ●環境問題に興味がある方へ
- ●地域を盛り上げたい方へ
- 資源を活用したい方へ



҈ 情報プラットフォーム

事業の流れ

- ◆ STEP.1 事業構想
- → STEP.2 FS 調査
- → STEP.3 基本設計
- → STEP.4 実施設計
- → STEP.5 事業の発注・着手
- STEP.6 施工・試運転
- ◆ STEP.7 維持管理・メンテナンス

●燃料

- → 燃料の価格
- 燃料の供給量
- 燃料供給業者
- 燃料の品質規格

●ボイラー

- ボイラー検索ツール
- 規制緩和による温水ボイラーの変化
- ◆ 有圧ボイラー使用のメリット
- → 有圧ボイラー Q&A

●分析・指標

- ・コスト分析・事業性評価
- 熱負荷分析
- → GHG 削減効果
- → 経済効果
- ●木質バイオマス熱利用事例

●技術開発

- I 燃料材製造
- 燃料材乾燥
- → Ⅲ 燃焼機器開発
- IV 熱電併給
- ▼ V システム開発
- → VI 副産物活用

●補助制度

●木質バイオマス利用一口メモ

●参考情報

- → 関係法令
- → 参考資料
- 関連サイト



一 交流プラットフォーム

- 地域交流ネット
- 現地見学会レポート
- WEB 勉強会資料
- 木質バイオマス熱利用ツアー

∜ 実践サポートプラットフォーム

- サポート申込窓□
- → 相談例
- → シニアアドバイザーとは

今すぐアクセス!

皆様の取組に WOOD BIOをお役立てください。

https://wbioplfm.net/

WOOD BIO

Q





一般社団法人

日本木質バイオマスエネルギー協会

C 03-5817-8491 **■** mail@jwba.or.jp

このガイドブックは、2024年度林野庁補助事業「地域内エコシステム」リビングラボ 事業にて作成しました。